

茶 の湯

—— 日本的美、ここから

千家十職

古くは利休の時代より
数百年の永きに渡り、千家と共に
茶道具を作り続ける十の職家がある。



2013.10/2-10/14

鶴屋百貨店 東館7階 鶴屋ホール

■ 入場料：一般 500円(税込) 高校生以下 無料
鶴屋会員様(外商・友の会・鶴屋カード)は会員証提示にて1名様ご優待

■ 開場時間：10時～19時(金・土は19時30分)
*入場は閉場30分前まで

■ 主催：鶴屋百貨店 / 熊本日日新聞社
■ 共催：特定非営利活動法人 京都文化協会
■ 後援：表千家 裏千家 武者小路千家



千利休の出現から今日に至るまで、我が国の文化の中心に据えられてきた「茶の湯」。

茶の湯は、精神論から空間演出までを包括した誇るべき総合芸術です。歴史を通じ、茶の湯とともに形成されてきた美意識は、私たちの根底に現在も流れ続けています。

千家十職とは、古くは利休の時代より、数百年の永きに渡り千家と共に歩んできた、茶道具を制作する十の職家のことです。専門性を持った特殊技能集団が研鑽と継承を重ね、作品を生み出し続ける日本特有、且つ、優れた存在です。

それぞれが十代以上に渡り、茶道具の制作を極めることに没頭した職人達が、時代を超えて到達する世界がここにありまます。日本人の心、茶の湯の美意識と哲学を体現した千家十職による作品、約百二十点を一堂に公開する『千家十職展』、九州初開催。

千家十職

袋師

土田家



菊糸組炭斗

十二代友湖

茶碗師

樂家



黒樂筒茶碗 銘 杵ヲレ
元伯宗巨書付

初代長次郎

一閑張
細工師

飛来家



元伯好桃香合

十二代一閑

金物師

中川家



利休形腰黒水次

十一代淨益

竹細工
柄杓師

黒田家



竹一葉千菓子盆

十二代正玄

表具師

奥村家



奥村家伝来 狂歌軸

三代吉兵衛

土風炉
焼物師

永樂家



紅白梅ノ絵陶爐

十六代即全

釜師

大西家



東山魁夷下絵
松地文真形釜 唐銅朝鮮風炉釜添

十五代淨心

指物師

駒澤家



梶斎好菊置き上茶箱

十三代利齋

塗師

中村家



押紅葉大棗

十一代宗哲

日本の美、ここから。

鶴屋百貨店

『千家十職展』

2013年10月2日(水)から

10月14日(月)まで

鶴屋百貨店東館7階 鶴屋ホール

入場料(税込)

一般500円

高校生以下無料

※鶴屋会員様(外商・友の会・鶴屋カード)は会員証提示にて1名様をご優待

開場時間

10時～19時

※金・土は19時半まで

※入場は閉場30分前まで

※最終日は16時に閉場いたします

展覧会特別記念講演会

10月2日(水) 11時

筒井紘一先生

10月6日(日) 11時

17代 永樂善五郎先生

千家十職 土風炉・焼物師
場所 東館7階カーネーションサロン

呈茶

料金1000円

※会場出口にてご希望の方のみ

10月2日(水) 5日(土) 6日(日)

11時～17時

裏千家 呈茶

10月12日(土) 13日(日)

11時～17時

表千家 呈茶

※本展覧会の開催期間中、特別に千家十職様の作品について取扱いをさせていただきます。詳しくは係員までお尋ねください。